

令和7年度 第3回

安城市博物館協議会

令和8年2月13日(金)

午後2時から

歴史博物館・講座室

1 あいさつ

2 協議事項

(1) 令和7年度開催済事業報告

(2) 令和8年度事業計画(案)

3 その他

(1) 次年度の日程

・第1回 令和8年5月中旬 午後2時から(予定)

(2) 購入資料について

(3) 観覧

企画展「村中安全ー江戸時代の村と人々の営みー」

安城市博物館協議会委員

(任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

	氏名	選任区分	備考
会長	高山 忠士	学識経験者	
副会長	永井 江美子	社会教育	
委員	奥川 正規	学校教育	
委員	小早川 道子	学識経験者	
委員	曲田 浩和	学識経験者	
委員	内藤 路子	公募委員	

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- *たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- *きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- *自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- *教養を高め、若い力を育てましょう。
- *健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

(1) 令和7年度開催済事業報告

ア 利用状況

(ア) 月別入館者数 ※1月31日までの入館者数

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人 中学生以下	計	大人計 中学生以下計	合計				
4	236	236	712	932	948	1,168	717	2	442	2,329
			220		220					
5	276	276	2,078	3,097	2,354	3,373	1,857	7	473	5,710
			1,019		1,019					
6	292	292	1,586	3,154	1,878	3,446	1,043	11	494	4,994
			1,568		1,568					
7	785	785	567	1,296	1,352	2,081	931	29	328	3,369
			729		729					
8	2,074	2,074	1,882	2,966	3,956	5,040	3,923	19	574	9,556
			1,084		1,084					
9	2,591	2,591	1,963	3,399	4,554	5,990	4,553	10	320	10,873
			1,436		1,436					
10	3,219	3,219	2,400	3,422	5,619	6,641	5,599	8	1,578	13,826
			1,022		1,022					
11	1,160	1,160	1,011	2,471	2,171	3,631	1,863	12	421	5,927
			1,460		1,460					
12	694	694	527	1,074	1,221	1,768	690	3	671	3,132
			547		547					
1	812	812	728	873	1,540	1,685	1,994	16	262	3,957
			145		145					
計	12,139	12,139	13,454	22,684	25,593	34,823	23,170	117	5,563	63,673
			9,230		9,230					

(イ) 利用形態別入館者数 ※1月31日までの入館者数

月	企画展 観覧者	常設展 観覧者	講演会	歴博講座	体験講座	連続講座	入門講座	自主事業	歴博イベ ント	歴博演芸場	企画展 関連イベント	文献資料 室	その他	延べ利用 者合計
4	784	384	0	0	20	33	0	0	124	0	540	2	442	2,329
5	2,504	869	37	0	373	30	0	59	124	0	1234	7	473	5,710
6	2,270	1,176	0	34	144	0	0	0	20	50	795	11	494	4,994
7	927	1,154	124	0	48	0	0	0	0	0	759	29	328	3,369
8	3,006	2,034	35	30	31	0	0	57	322	340	3108	19	574	9,556
9	3,479	2,511	48	0	0	0	0	9	440	0	4056	10	320	10,873
10	4,263	2,378	0	0	0	0	0	3	0	342	5254	8	1578	13,826
11	1,872	1,759	38	46	0	19	0	31	75	0	1654	12	421	5,927
12	1,118	650	0	47	0	39	0	17	0	0	587	3	671	3,132
1	1,003	682	67	0	0	23	0	0	1258	140	506	16	262	3,957
計	21,226	13,597	349	157	616	144	0	176	2,363	872	18,493	117	5,563	63,673

その他内訳

部屋利用等	1,970人	職場体験	(延べ)42人
安祥文化のさとまつり	1,199人		
博物館実習	(延べ)48人	多目的利用	2,304人

イ 収集・保管活動

(ア) 資料整理状況

a 寄贈資料群 13 件

- ・西別所町天野家資料 (近代、民具)
- ・古井町小関家資料 (近代、資料)
- ・里町杉山家資料 (近世・近代文書資料)
- ・御幸本町太田家資料 (近代、看板)
- ・福釜町神谷家資料 (近代、安城町役場関係資料、戦争関係資料)
- ・京都府浅野家資料 (近代、民具)
- ・野寺町本證寺資料 (近代、戦争関係資料)
- ・住吉町谷沢家資料 (近代民具、文書資料)
- ・小川町斉藤家資料 (近代、戦争資料)
- ・野寺町石川家資料 (近世・近代文書資料)
- ・桜井町横田家資料 (近代、たばこ)
- ・河野町杉山家資料 (近代、農業関係)

b 購入資料 2 件 6 点

- ・淡路国名所図絵 5 点
- ・徳川家康画像 1 点

c 借用・調査資料 1 件 15 点

- ・河野町内会資料 15 点

※東端町都築家資料、川島町太田家資料を資料整理中

d 寄託資料 1 件 1 点

- ・天保3年西別所村絵図 1 点

e 整理資料 22 件 文書 10,317 点、民具 190 点、美術資料 1 点 計 10,508 点

- ・愛知県畜産センター種鶏場資料 (近現代) 文書資料 58 点
民具資料 2 点
- ・越前国名蹟考・越前世守録 (和装本) 文書資料 20 点
- ・主図合結記・主図合結城主記 (和装本) 文書資料 7 点
- ・帰鶴物語 (和装本) 文書資料 1 点
- ・古井町 岩瀬家資料 (近代、岩瀬和市関係) 文書資料 75 点
- ・東別所町村主家資料 (近代、三河万歳関係) 文書資料 1,320 点
民具資料 56 点

・根崎町杉浦家資料（近代）	文書資料	374 点
	民具資料	22 点
・緑町久野家資料（近代）	文書資料	587 点
	民具資料	34 点
・古井町尾関家資料（近代）	文書資料	316 点
	民具資料	37 点
・古井町細井家資料（近代）	文書資料	1 点
・新美南吉に親しむ会資料（近代）	文書資料	4 点
・桜井神社文書（近世）	文書資料	92 点
・川澄家文書目録（近世）	文書資料	314 点
・里町杉山家資料（近世）	文書資料	100 点
・淡路国名所図絵（和装本）	文書資料	5 点
・小川町古田氏蔵上小川村文書（近世）	文書資料	35 点
・小川町古田家資料（近世、近代）	文書資料	6,026 点
	民具資料	70 点
・福釜町神谷家資料（近代）	文書資料	142 点
	民具資料	3 点
・東町竹内家資料（制札）	文書資料	1 点
・野寺町石川家借用資料（近世）	文書資料	51 点
・今本町神谷秀樹家資料（近代）	文書資料	788 点
	民具資料	3 点
・徳川家康画像	美術資料	1 点

ウ 展示活動

(ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
8月8日	第5章 百姓の世界 (安城の近世) 海ぞいの道 第9章 町から都市へ 町の暮らし	博物館実習生による展示実習
9月5日	第9章町から都市へ 町の暮らし	戦後の電化製品等資料の展示
9月24日	第4章 東からの風 (安城の中世) 三河真宗の文化 第6章 村の文化 俳諧・狂俳の世界	三河真宗、俳諧資料の展示
11月9日	第5章 百姓の世界 (安城の近世) 海ぞいの道	助郷についての資料の展示

(イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	日本デンマークと呼ばれた時代—100年前の碧海地域と農業—	4月19日 ～6月29日	6,000人	5,558人
②	特別展	空襲に備えよ —総力戦下の家庭防空—	7月19日 ～8月31日	5,000人	3,933人
③	特別展	日本妖怪展	9月13日 ～11月3日	9,300人	8,780人
④	特別展	白山信仰と三河三白山	11月22日 ～1月18日	3,500人	2,955人
⑤	企画展	村中安全—江戸時代の村と人々の営み—	2月7日 ～3月22日	3,000人	未
合 計				26,800人	21,226人
参 考 (6年度)					22,600人

③ 特別展「日本妖怪展」

a 会 期 令和7年9月13日(土)～11月3日(月・祝) 実開催日数47日

b 観覧者数 8,780人【目標9,300人】1日平均:187人

c 期間中の催し物 主なものは「エ 教育普及活動」(P9～)に記載

d 音声ガイドの利用状況 785人 (一般観覧者利用率9%)

e 展示図録 なし

f 展示について

(a) 展示点数 122点。(三次市借用資料62点、当館所蔵資料60点)

(b) 今回の展示は、広島県三次市の湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)所蔵の湯本氏のコレクションと当館資料を展示するものであり、多種多様な資料を展示することができた。また、当館所蔵の月岡芳年「新形三十六怪撰」など妖怪関連資料についても展示することができた。

(c) アンケートから「テーマ」・「ポスター・チラシの印象」が来館理由となっていた。「妖怪」や「お化け」などは一定の人気があるテーマであると考えられる。

(d) 東映株が企画を作成したものであったが巡回展ではなかった。展示資料については、基本的に東映株が主導で検討、湯本氏、三次市との調整・借用についても行うというものであったが、資料を保管・管理している三次市や安城市との調整が不足していたことで借用の際齟齬が生じた。

g 観覧者について

(a) 土日祝は平均315人と観覧者数が伸びたが、平日の平均が92人であり目標に届かなかった。

(b) 年齢別の傾向を見ると40代と10代未満の割合が多かった。親子や祖父母と孫での来館が多くみられたことが特徴であった。開催時期が夏休みであればもう少し観覧者数を伸ばすことができたのではないかと。

(c) 観覧者アンケート結果の観覧者の動向を見ると、安城市域の方が約26%であり、県内市外の方が66%、県外からも8%の観覧者があった。

h PRについて

(a) ポスター・チラシ等で企画を知った割合が最も多く、R6年度特別展「ごろごろまるまるネコづくし」より増えている。中日新聞社共催のため、通常の特別展より多く、名古屋市域にもチラシが配布されたことや、デザインが目につきやすかったと考えられる。

(b) 指定管理者がJR東海ツアーズの会員サービス「EX予約」での観覧券販売を行った。266件の利用があった。夏休みだけでなく利用されていることから今後も活用してもいいのではないかと。

④ 特別展「白山信仰と三河三白山」

- a 会 期 令和7年11月22日(土)～令和8年1月18日(日) 実開催日数45日
- b 観覧者数 2,955人【目標3,500人】1日平均66人
- c 期間中の催し物 主なものは「エ 教育普及活動」(P9～)に記載
- d 音声ガイドの利用状況 231人 (利用率8%)
- e 展示図録 800部発行
- f 展示について
- (a) 展示点数144点(実資料90点、画像パネル等54点)
- (b) 市の史跡にも指定されている「三河三白山」について、3社に共通する白山信仰を紹介するとともに、3社の由緒を改めて洗い出す展覧会となった。第1章にて白山を開山したとされる泰澄を紹介し、第2章で加賀・越前・美濃の三馬場について取り上げた。三河の白山信仰については第3章で関連資料とともに紹介し、3章2節で三河三白山の由緒や関連資料を展示した。資料は古文書を中心に白山曼荼羅などの掛軸や、一部仏像や棟札など立体物を含めた資料を展示した。
- (c) 三河と一番関係が深い美濃馬場関係の資料が数点にとどまったこと、資料の所在がつかめず調査・借用できなかったものがあつたことは残念な結果であつた。一方、今まで所在不明だつた極楽寺文書や桜井大隅家資料を調査することができ、展示に供することができたのは一定の成果と考えられる。
- (d) 宝永4年(1707)刊行の「三河雀」に「三河三白山」の記載を見つけることができ、来歴については不明のままであるものの、単語自体は江戸時代に遡るものであることが判明した。また三河三白山の関係資料について一堂に展示し、地元の方に見ていただく機会を設けることができた点は大きな意義があつた。
- g 観覧者について
- (a) 最終観覧者数は2,955人であり、目標達成率は84.4%となつた。また観覧者層は市内在住・50～60代が多く、男女比は同数程度だつた。全体として熱心に観覧する方が多い印象だつた。
- (b) 記念講演会では展覧会の内容を補うものとして「三禅定」「泰澄」をそれぞれテーマとしてご講演いただいた。県外からの参加者もみえ、後者の記念講演会には定員を大きく上回る応募があつた。
- h PRについて
- (a) メディアの取材については新聞1件、テレビ1件、ラジオ1件と少なかつた。テレビの放映もネットのみにとどまり地上波では放送されなかつたため、観覧者層から鑑みるとメインターゲット層にあまり影響を及ぼせなかつた。

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会 会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演題	講師	聴講者数
5月17日	「日本デンマーク」に込められたもの一人が豊かに生きる場としての農村をつくる	岡田洋司氏 (元愛知学泉大学教授)	37
8月30日	総力戦下の銃後と防空体制	長志珠絵氏 (神戸大学教授)	35
9月13日	妖怪文化の広がり	湯本豪一氏 (湯本豪一記念日本妖怪博物館 (三次もののけミュージアム) 名誉館長)	48
11月29日	尾張国・三河国と三禅定	福江 充氏 (北陸大学教授)	38
1月10日	泰澄和尚と白山信仰	堀 大介氏 (佛教大学教授)	67

合計 225 人

・第1回松平講演会

会場：講座室・体験学習室 午後2時 資料代 200 円

開催日	演題	講師	聴講者数
7月5日	安城の松平庶家	平野明夫氏 (國學院大學講師)	124

合計 124 人

b 歴博講座・入門講座・連続講座

(a) 歴博講座 会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演題	講師	聴講者数
6月7日	日本デンマークのくらし —収蔵資料からわかること—	本部はる香 (本館学芸員)	34
8月2日	遺跡からみた安城の防空	後藤麻里絵 (本館学芸員)	30
11月2日	月岡芳年新形三十六怪撰について	野上真由美 (本館学芸員)	46
12月13日	三河と白山信仰をめぐる諸相	千田佑香 (本館学芸員)	47
2月14日	古文書から見る江戸時代の安城の村々	三島一信 (本館学芸員)	未

合計 157 人

(b) 入門講座 会場：講座室

午前10時 500円(全4回分、資料代、常設展観覧料含む)

開催日	演題	講師	聴講者数
11月16日	知って、楽しい！ やさしい安城の歴史	小田健二(本館前館長)	中止
12月14日			
1月18日			
2月15日			

(c) 連続講座

「村絵図で巡る安城今むかし」会場：講座室ほか 午後1時30分 資料代1,000円

開催日	演題	講師	聴講者数
4月12日	和泉村	高山忠士氏(本館元館長)	16
4月26日	東端村		17
5月10日	根崎村		16
5月24日	藤井村		14

合計63人

(d) 連続講座「安城歴博・中京大学連携講座」会場：講座室

午後2時 各回200円(資料代含む)

開催日	演題	講師	聴講者数
11月30日	三河国の伴氏とその系譜	西村健太郎氏 (先端共同研究機構文化科学研究所特任研究員)	19
12月21日	三河吉良荘西条の吉良義堯 —もう一つの室町幕府を成立させた立役者—	馬部隆弘氏 (歴史文化学科教授)	39
1月24日	江戸名所の歩き方 —五兵衛、玉晁、そして徳川斉温—	白根孝胤氏 (歴史文化学科教授)	23
3月14日	甲子園野球(高校野球)の誕生と名古屋	中元崇智氏 (歴史文化学科教授)	未

合計81人

(イ) 指定管理 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	実施日	参加人数
4月19日～ 6月29日	日本デンマーククイズに挑戦！	企画展「日本デンマークと呼ばれた時代」	63日間	1,328
4月19日～ 6月29日	オリジナルボードゲーム 「 ^{デンマーク} 日本丁抹」で遊ぼう！	同上	同上	257
4月19日～ 6月29日	日本デンマークと呼ばれた時代 フォトスポット	同上	同上	810
4月27日	ボードゲーム「 ^{デンマーク} 日本丁抹」体験会	同上	1日間	24
4月27日	昔の民具体験	同上	3日間	30
5月11日				27
6月8日				55
5月31日	昔のレシピを再現！ 「 ^{デンマーク} 丁抹うどん」を作ろう！	同上	1日間	26
6月8日	ボードゲーム「 ^{デンマーク} 日本丁抹」体験会	同上	1日間	12
7月19日～ 8月31日	クイズ！みんなの町を守る大作戦！	特別展「空襲に備えよ」	40日間	446
7月19日～ 8月31日	平和へのメッセージをこめた折り鶴を折ろう！	同上	同上	1,673
7月19日～ 8月2日	平和へのメッセージをこめた折り鶴の絵を描こう！	同上	36日間	469
7月19日～ 8月31日	戦争を知る絵本のひととき	同上	40日間	271
7月19日～ 8月31日	空襲に備えよフォトスポット	同上	同上	840
7月26日	高校生が語り継ぐ戦争体験 ～明治航空基地と子どもたち～	同上	1日間	15
8月3日	回り灯籠を作ろう！	同上	3日間	10
8月11日				10
8月17日				10

8月9日	大人にも聞いてほしい絵本の読み聞かせ	同上	1日間	62
8月10日	新美南吉作品朗読 作品から知る戦争中の暮らしと人々	同上	1日間	53
8月29日	ナイトミュージアム「空襲に備えよ」 夜間展示解説	同上	1日間	8
9月13日～ 11月3日	妖怪を探せ！日本妖怪クイズの旅	特別展「日本妖怪展」	47日間	917
9月13日～ 11月3日	日本妖怪展フォトスポット	同上	同上	2,894
9月13日～ 11月3日	百鬼夜行の灯籠づくり	同上	同上	403
9月13日～ 11月3日	お気に入りの妖怪人気投票	同上	同上	6,380
10月25日	あいちの妖怪について聞いてみよう	同上	1日間	56
10月26日	妖怪スタンプラリー	同上	2日間	86
11月1日	『百鬼夜行デー』			85
11月22日～ 1月18日	「知らなかった！」が見つかる 白山信仰と三河三白山クイズ	特別展「白山信仰と三河三白山」	45日間	49
11月22日～ 1月18日	家康も誓った起請文を書いて誓いをたてよう	同上	同上	66
11月22日～ 1月18日	白山参詣すごろく	同上	同上	238
11月22日～ 1月18日	白山信仰と三河三白山フォトスポット	同上	同上	593
12月2日～ 1月18日	なるほど！白山信仰と三河三白山クイズ	同上	36日間	201
11月30日	三河三白山を巡るウォーキング	同上	2日間	8
12月7日				9
1月10日	白山参詣すごろく大会	同上	3日間	20
1月12日				22
1月18日				12
1月17日	オリジナル御朱印帳づくり	同上	1日間	18

2月7日～ 3月22日	江戸時代の村と村中安全クイズ	企画展「村中安全」	39日間	未
2月7日～ 3月22日	村中安全フォトスポット	同上	39日間	未
2月7日～ 3月22日	福よせ雛「村人を探せ」クイズ	同上	39日間	未
2月8日	そば打ち体験会 そば切りを作ろう！	同上	1日間	未
2月22日	わらじ作りワークショップ	同上	1日間	未
2月22日	わらじ作りミニ体験	同上	1日間	未

合計 18,493 人

(ウ) 指定管理 体験講座等

開催日	演 題	講 師	参加人数
4月19日	ミニ鯉のぼり染め体験	渡辺健一郎氏・古川智氏 (ワタナベ鯉のぼり株式会社)	20
5月3日～ 5月5日	鎧の試着会	指定管理者、 博物館ボランティア	373
6月22日	昔の遊び体験	指定管理者	115
6月22日	昔の火おこし体験	指定管理者	29
7月25日～ 7月27日	夏休み自由研究相談会	文化振興課職員	48
8月2日	オリジナル風鈴づくり	指定管理者	31
2月28日	「れきはく学芸員」になって 「イチ推し展示品」を紹介しよう！	千田佑香、本部はる香、 西村隼（本館学芸員）、 指定管理者	未
3月7日			未

合計 616 人

(エ) 指定管理 自主事業

開催日	演 題	講 師	参加人数
5月18日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」体験会&自由 対戦会	監修：株式会社 Highsto	59
8月16日	本格的な紙甲冑を作って、「さとまつ り」に参加しよう！	指定管理者	3
8月23日			3
9月6日			3
9月20日			3
9月27日			3
10月4日			3
8月24日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」体験会&自由 対戦会	監修：株式会社 Highsto	51
11月21日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」体験会	監修：株式会社 Highsto	31
12月6日	7		
12月6日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」オリジナルカ ードをつくろう！	監修：株式会社 Highsto	10
2月23日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」体験会&自由 対戦会	監修：株式会社 Highsto	未
2月24日	和菓子職人に教わる桃の節句の和菓子作 り	清水崇司氏 (両口屋菓匠三代目)	未
3月1日	きもの帯でつくるリメイク帯バッグ講座	杉浦菜穂子氏 (愛知学泉短期大学生活デ ザイン総合学科)	未
3月8日			未
3月10日	和菓子職人に教わる桃の節句の和菓子作 り	清水崇司氏 (両口屋菓匠三代目)	未
3月22日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」体験会	監修：株式会社 Highsto	未
3月22日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」オリジナルカ ードをつくろう！	監修：株式会社 Highsto	未

合計 176 人

(オ) 指定管理 歴博演芸場 会場：講座室、石舞台 鑑賞無料

開催日	演 題	出演者	参加人数
6月15日	日本デンマークのお座敷文化レクチャーコンサート ～安城芸妓とお座敷唄の会～	出演：安城芸妓衆、太田明紗日氏(三味線奏者)	50
8月30日	ナイトミュージアム 「安城民謡で盆踊り」	竹友会	190
8月31日	ナイトミュージアム 「和太鼓演奏&盆踊り」	安祥太鼓、三州輪っ鼓	150
10月4日	妖怪になった落語家 ～笑ってこわい落語会～	松竹亭ごみ箱氏	48
10月11日	安祥文化のさとまつり 殺陣ショウ！	協力：座☆風流堂主宰 楠見彰太郎氏 暮らしの 学校安城アンフォーレ 校・岡崎校、座☆風流堂 岡崎演劇塾、知立カルチ ャーセンター	97
10月12日	安祥文化のさとまつり 和太鼓競演	安城太鼓会ほだら ほか	197
1月11日	三河万歳 「新春招福の初舞」	安城の三河万歳保存会	76
1月11日	文字書きからくり人形実演	学芸係	64
3月21日	和モノフェス 演武&「村中安全」 フォトスポットで写真撮影会	グレート家康公「葵」武 将隊	未
3月21日	和モノフェス 剣劇&殺陣ショー！	楠見彰太郎氏 演出 暮らしの学校安城アンフ ォーレ校・岡崎校、 座☆風流堂岡崎演劇塾、 知立カルチャーセンタ ー、貫太郎太鼓	未
3月21日	和モノフェス 日本の手品 和妻ショー	向井健人氏	未
3月21日	和モノフェス 三味線コンサート	太田明紗日氏	未
3月21日	和モノフェス 雅楽演奏	参州雅楽社中	未
3月21日	和モノフェス 書の実演	山本祐司氏	未

合計 872 人

(カ) 指定管理 歴博イベント

開催日	タイトル	参加人数
4月27日～5月24日	安祥文化のさと写生コンテスト～安祥城址を描こう～	43
4月26日、5月25日	みんなで描こう！写生大会デー	78
4月26日	大きな鯉のぼりに絵を描こう！	71
4月26日	大きな武者絵幟を描こう！	7
5月18日～6月29日	西尾町内会春祭りくじ引きガチャ	45
5月31日～6月29日	古井ふれあいひろばくじ引きガチャ	24
8月29日	ナイトミュージアム「L'eclat チアダンス」	190
※8月29日～8月30日	ナイトミュージアム「マイブククエスト」	(75)
8月30日～8月31日	ナイトミュージアム「博物館ナイトツアー」	84
8月31日	ナイトミュージアム「土器ドキ晩ゴハン」	48
9月21日	安城古代体感デー	440
	安城古代体感デー 古代体感クイズラリー	(130)
	安城古代体感デー 火おこし体験にチャレンジ！	(163)
	安城古代体感デー カラフル勾玉作り	(47)
	安城古代体感デー オープン粘土で土偶づくり&缶バッジ作り体験	(51)
	安城古代体感デー ステンシルでミニポーチづくり体験	(49)
11月4日～11月21日	歴博オリジナルパズルコーナー①	75
1月9日～1月18日	三河安城小学校4年生「ふるさと安城ヒストリー伝えよう！届けよう！先人の願い」	1,216
1月20日～2月6日	歴博オリジナルパズルコーナー②	5
1月20日～2月6日	ぐるっと古代探検クイズラリー①	2
2月7日～3月22日	歴博福よせ雛	未
2月7日～3月22日	福よせ雛で「いいな」「おもしろいな」を写真に撮って、SNSで紹介しよう	未
3月24日～3月31日	歴博オリジナルパズルコーナー③	未
3月24日～3月31日	ぐるっと古代探検クイズラリー②	未

※埋蔵文化財センターで開催

合計 2,328 人

(キ) その他

5月18日(日)は、国際博物館の日(5月18日)にちなみ常設展示を観覧無料にする。

11月21日(金)は、県民の日学校ホリデーにちなみ常設展示を観覧無料にする。

(ク) 刊行物

a 特別展・企画展図録（パンフレット）

企画展「日本デンマークと呼ばれた時代—100年前の碧海地域と農業—」

A 4 8頁 1,600部

特別展「空襲に備えよ—総力戦下の家庭防空—」

A 4 72頁 800部

特別展「白山信仰と三河三白山」

A 4 80頁 800部

企画展「村中安全—江戸時代の村と人々の営み—」

A 4 8頁 1,600部

b 安城歴史研究 第51号（予定）

A 5 80頁 200部

c 安城市歴史博物館研究紀要 第29号（予定）

B 5 74頁 400部

d 年報34号

A 4 68頁 350部

e 「れきしみち」

各 A 4 8頁 2,500部

No.136 7月号、No.137 10月号、No.138 1月号、No.139 4月号（予定）

f 催し物案内

2025年度下半期 10月～3月 87,050部

2026年度上半期 4月～9月（予定） 87,000部

(ケ) 見学学習

a 市内小学校（企画・特別展、常設展、埋文セ、市民ギャラリー）見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人数	月	日	曜	学 校 名	学年	人数
5	21	水	志貴小	6	16	9	16	火	三河安城小	6	87
6	3	火	二本小	6	115	9	17	水	作野小	6	84
6	10	火	今池小	6	48	9	18	木	祥南小	6	49
6	11	水	南部小	6	94	11	6	木	新田小	6	55
6	12	木	桜井小	6	149	11	11	火	明和小	6	55
6	17	火	梨里小	6	81	11	12	水	桜林小	6	92
6	24	火	錦町小	6	85	11	18	火	北部小	6	108
7	1	火	桜町小	6	87	11	26	水	東部小	6	85
7	2	水	里町小	6	97	12	2	火	中部小	6	68
7	8	火	丈山小	6	96	12	10	水	高棚小	6	50
9	10	水	西部小	6	101						
R 5実績 1,780人					R 6実績 1,901人		R 7小学校児童数 計				1,721人

b 市内中学校（企画・特別展、常設展、埋文セ、市民ギャラリー）見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人 数	月	日	曜	学 校 名	学年	人 数
5	21	水	桜井中	2	225	11	25	火	明祥中	2	112
5	26	金	東山中	2	中止	11	27	木	安西中	2	195
R 5実績 1,281人、					R 6実績 1,293人		R 7中学校生徒数 計				532人

c 市内外小中学校（企画・特別展、常設展、埋文セ、市民ギャラリー）見学
令和7年度安城市教育研究会一斉研修会 講座室・常設展示室

日時	学校	学年	人数	内容
6月4日（水） 10日（火）	南部小	6	33	事前学習（常設展見学）
6月19日（木）	南部小	6	101（大70、小31）	研究授業・常設展見学
6月26日（木）	南部小	6	33	事後学習（常設展見学）

合計 167 人

月	日	曜	学校	学年	月人数		
12	24	水	附属刈谷中	1	18		
R5実績 0人、 R6実績 0人						R7市外小中学校児童生徒数計	18人

(コ) 中高生の職場体験

学校名	収蔵庫 見学	土器 洗い	土器 作り	見学 学習 補助	事務 作業	学芸員 講話	常設 展	その 他	備考
安城・篠目中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・4人
安城・桜井中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・3人
安城・明祥中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・1人
岡崎・翔南中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・3人
知立・知立高	○	○	○	△	○	○	○	○	3日間・1人
R5実績 12人、 R6実績 24人、						R7中学生・高校生生徒数 計 12人			

(サ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習を行った。

- a 期間：7月30日（水）～8月1日（金）、5日（火）～7日（木）（6日間）
b 実習生 愛知県立大学1人、中部大学2人、愛知学院大学1人、同朋大学1人
愛知淑徳大学1人、立命館大学1人、静岡大学1人 計8人

c 実習日程

開催日	午 前	午 後
7月30日	博物館業務（講義） 博物館見学	博物館と学校教育（講義） 文化財保護行政（講義） 芸術文化行政（講義） 埋文センター・市民ギャラリー見学
31日	歴史資料の取り扱い	歴史資料の取扱い 企画展示の流れ（講義）
8月1日	常設展示室の展示替え	博物館業務（講義） 美術資料の取扱い

5日	民俗史料の取扱い	民俗資料の取扱い 常設展示室の展示替え
6日	考古資料の取扱い	考古資料の取扱い 常設展示室の展示替え
7日	常設展示室の展示替え	展示替えプレゼンテーション 常設展示室の展示替え

(シ) 出前授業等

月 日	演題	対象	講師	参加人数
5月15日	企画展「日本デンマーク」	安祥公民館 高齢者教室	本部	65
6月14日	三河真宗と安城	桜井和祥会	千田	34
6月25日	日本デンマークと安城の発展	二本木町内会 コミュニカフェ	本部	18
9月26日	安城の歴史について（日本デンマーク）	二本木公民館 高齢者教室	本部	44
10月17日	明治用水	三河安城小学校 4年生	三島	97
10月29日	「安城市の発展に尽力した先人」について 児童から出た質疑応答への助言	三河安城小学校 4年生	三島 本部	63
11月23日	人面文土器と鹿乗川流域遺跡群	大岡白寿会	後藤	27

合計 348 人

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア ※1月31日までの参加者数

開催日	活動内容	ボランティアガイド延人数	参加人数
4月15日～11月21日 (延7日)	一般向け常設展示解説	17	127
4月13日～1月25日 (延17日)	常設展ガイド (第2・4日曜日)	48	157
5月21日～12月10日 (延21日)	見学学習対応	73	1,721
4月26日～1月20日 (延29日)	イベント対応 (事前準備等含む)	89	679

合計 227人 2,684人

(イ) 学校教育活動への支援

小学3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。(3件)

貸出期間	貸出先	貸出資料	点数
8月15日～17日	安城市役所行政課	木銃、奉公袋など	4
10月3日～10月10日	安城南中学校	釜一式、一合枘など	9
10月21日～28日	高棚町内会	風呂鍬、除草機など	7

カ 公園事業

開催日	事業名	参加人数
4月26日	さとのマルシェ	356
4月26日	間伐材で作った積み木で遊んでみよう！協力：間伐こもれび会	30
5月25日	さとのマルシェ	1,132
5月25日	さとのマルシェ石舞台ステージ (MM愛、マハロアイ、安城学園高校合唱部、オカリーナ作野)	298
6月22日	さとのマルシェ 安城学園高校	438
6月22日	愛知大学写真研究会による「子どもと家族の青空写真撮影会」	91
8月29日	さとのマルシェ(ナイトミュージアム)	455
8月30日		643
8月31日		448
9月21日	さとのマルシェ	475
10月11日	さとのマルシェ (さとまつり)	611
10月12日		846
11月22日	さとのマルシェ	569
11月22日	あんじょう本まつり	3,724
11月22日	森大地さんライブペイント	34
11月22日	ゆかさんと読書会	16
11月22日	斉藤ナミさんトークイベント&サイン会	42
3月21日	さとのマルシェ	未

合計 10,208 人

(2) 令和8年度事業計画 (案)

ア 令和8年度展覧会

種別	テーマ	期 間	開館日数
企画展	石川丈山 一家康 <small>きんじ</small> の近侍から文人へー	4月11日～7月5日	75日
特別展	あこがれの黒髪 ー結う・切る・守る 日本人と髪 <small>かみ</small> の歴史ー	7月25日～9月13日	44日
特別展	安城譜代3 三河内藤一族 (仮)	10月3日～11月15日	39日
特別展	葬送のかたち (仮)	12月5日～1月24日	39日

※令和9年2月～3月については、常設展示室・企画展示室の固定ケースLED照明更新のため展示休止。(予定)

イ 講座・歴博イベントなど

別紙上半期催し物案内 (案) 参照

令和8年度特別展開催要項（案）

- 1 名称 企画展「石川丈山^{いしかわじょうざん} 一家康^{きんじ}の近侍から文人へ」
- 2 期間 令和8年4月11日(土)～7月5日(日)
月曜日休館(祝日の場合は開館)、実開催日数75日
- 3 主催 安城市歴史博物館
- 4 会場 安城市歴史博物館 企画展示室
- 5 観覧料 無料
- 6 趣旨

郷土の偉人である石川丈山は、天正11年(1583)に現在の安城市和泉町で生まれました。家系は代々徳川家康の家系に仕える一族でした。丈山自身も家康の家臣となりましたが、元和元年(1615)、大坂夏の陣で軍令違反を犯したことを機に武士の身分を捨てました。丈山は、家康について京都伏見にいた頃から禅に関心がありましたが、退隠後に友人の朱子学者林羅山^{らざん}の勧めで羅山の師藤原惺窩^{せいこ}と出会い、朱子学を研鑽し詩や書をたしなみ学問に専心する余生を京都で過ごしました。

こうした丈山の生き方は、武士で身を立てるだけが成功ではない例として後世にも影響を与え、幕末以降、都築弥厚^{やこう}一族など郷土を同じくする人々による顕彰が活発に行われてきました。そうした丈山の生涯を当館収蔵の資料を中心に展示し、逸話などを交えて丈山の魅力に迫ります。

7 展示構成

- 1 武士 嘉右衛門
- 2 文人 丈山
 - (1) 書・詩・庭
 - (2) 詩仙堂・学甫堂
 - (3) 交友関係
- 3 顕彰

8 関連行事

- (1) 企画展記念講演会
「江戸時代の隷書と石川丈山」
日時:6月27日(土)午後2時
講師:明園劉作勝氏(愛知学院大学教授)
定員:60名

(2) 歴博講座

「史跡『石川丈山邸址』に丈山は住んでいたのか—考古学的視点から—」

日時:4月26日(日)午後2時

講師:後藤麻里絵(本館学芸員)

定員:60名

(3) 丈山苑開苑30周年記念企画「市内の丈山ゆかりの地をめぐるバスツアー」

日時:6月6日(土)午後1時

定員:18名

行先:学甫堂(丈山文庫)、丈山苑

参加費:900円(丈山文庫入館料300円、丈山苑入苑料・呈茶料600円)

(4) 展示解説

4月12日(日)、5月2日(日)、7月5日(日) 午後2時

9 印刷物

ポスター(B2判)1,100枚

チラシ(A4判)10,000枚

リーフレット1,600部(カラー、A4判、8ページ、無料)